

障害者支援施設 あざみ園

基本方針

「個人が尊厳を持って、その人らしい、自立した生活を送る」

利用者の皆さんが安心して安全に生活できるよう、個々のニーズに合わせた生活支援を丁寧に行うとともに、日中活動を活性化し、活動的に楽しみのある暮らしを支援していきます。

日々の活動について

あざみ園では「その人らしさ」を尊重し、心身共に健康に生活していただけるよう、一人ひとりの希望や特性に配慮した支援を行っています。あざみ園で行っている活動の一部をご紹介します。

【生活介護】

運動・造形活動

日々のウォーキングや個別のリハビリを通じて、体力づくりや健康維持をサポートします。また、塗り絵やパズル、イベント装飾の制作などを通して、達成感や喜びを感じていただける時間を大切にしています。



音楽療法・笑いヨガ

外部講師を招いて、音楽を楽しみながら心を癒したり、笑いヨガで自然に笑顔になれるひとときを提供し、より明るい日々をサポートします。



行事・レクリエーション

夏祭り、あざみ園祭、クリスマス会など季節の移ろいを感じられるようなイベントを開催し、日々に彩りを添えています。皆で参加するものや自分で好きな活動を選ぶ時間もあり、笑顔や交流の輪が広がり楽しい思い出がたくさん生まれます。



日帰り旅行・個人外出

団体での日帰り旅行や、個人の希望に沿った外出プランを計画します。普段と違う景色を楽しみながら心をリフレッシュすると共に新たな発見を体験していただけます。



【施設入所支援】

健康診断

年に1回の健康診断や各種の定期健診、嘱託医による診療及び医療相談を実施し、疾病の早期発見・治療に努めています。



来園日

保護者の皆様と入所施設は本人を支える両輪です。役割分担して本人の生活を豊かにしていけるよう協力しています。

